


普通徴収切替理由書(兼仕切書(紙))

市区町村名		指定番号	
事業者名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収 (乙欄該当者など)	人
普C	給与が少なく税額が引けない	人
普D	給与の支払が不定期 (例:給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで) 及び休職者	人
合 計		人

 切り取ってお使いください。

**普通徴収を希望する場合には
「普通徴収切替理由書」が必ず必要です！**

「普通徴収切替理由書」の提出がない場合、または普通徴収への切替理由が適正であると判断できない場合は特別徴収といたします。(退職等を除く。)
パート、アルバイトである等雇用形態を理由にはできません。必ず左記に記載のある、普A～普Fの理由にあたることを確認してください。

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。